

## 「Fukuoka Art Next」今月のアート（2月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進します。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、月初めの定例会見において紹介します。

### ■ アーティストについて

#### 原田 とおる

1980年福岡市生まれ、山口県萩市在住。九州産業大学彫刻科卒業後、2005年に中国に渡りランドスケープデザインや彫刻家アシスタントに従事。2019年帰国後、地域環境や問題をテーマとして絵画や立体作品を制作。2023年「Fukuoka Wall Art Project」入賞。



作家名 : 原田 とおる  
作品名 : Hug  
制作年 : 2022年  
材質技法 : アクリル、インク・木板パネル  
サイズ : 100×72.7 (cm)

鮮やかな黄色を背景に、不思議な形をしたキャラクターが描かれています。よく見るとひとりではなく、体が赤と青の水玉模様のキャラクターが、ボーダー模様の別のキャラクターを抱きしめているようです。本作には、形は同じでも、異なる絵柄やテーマをもつシリーズ作品がありますが、本作ではタイトルのとおり、大切な人への愛情が示されているようです。

#### 【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：山木、後藤

TEL：714-6054 FAX：714-6145 E-mail：yamaki@fukuoka-art-museum.jp